



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月23日

上場会社名 日本航空電子工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6807 URL https://www.jae.com
 代表者 (役職名) 社長 (氏名) 村木 正行
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小山 克之 (TEL) 03-3780-2752
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	51,605	△7.1	1,480	△60.8	1,091	△67.6	856	△72.7
2025年3月期第1四半期	55,560	7.4	3,774	106.5	3,370	10.7	3,136	25.4

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 153百万円(△97.6%) 2025年3月期第1四半期 6,475百万円(△2.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	12.70	12.70
2025年3月期第1四半期	46.56	46.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	215,427	133,027	61.7
2025年3月期	215,444	133,696	62.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 132,879百万円 2025年3月期 133,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	110,000	△3.0	7,500	△18.6	7,000	△13.8	5,000	△24.6	74.18
通期	240,000	8.3	18,500	18.5	17,500	17.9	13,000	12.1	192.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) JAE Tijuana, S. A. de C.V. 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	70,302,608株	2025年3月期	70,302,608株
2026年3月期1Q	2,901,788株	2025年3月期	2,901,788株
2026年3月期1Q	67,400,820株	2025年3月期1Q	67,356,539株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲の重要な変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国の関税政策や地政学リスクによって先行き不透明感が高まりましたが、米国経済は堅調を維持しました。一方、欧州では製造業を中心に需要低迷の影響が継続し、中国では個人消費の回復に力強さを欠くなど、景気は弱含む展開となりました。わが国経済も、物価上昇による消費マインドの下振れ、通商問題による影響の懸念など、不透明感の高い状況となりました。こうした中、為替については期初に円高が進行した後、小康状態が継続しました。

当社グループの関連するエレクトロニクス市場においては、自動車市場において関税問題による不透明感が高まるとともに、携帯機器市場では厳しさが継続し、産業機器市場も本格的な回復には至りませんでした。一方、航空・宇宙市場では引き続き、防衛装備品の需要が堅調に推移しました。

このような状況のもと当社グループは、主力のコネクタ事業を中心に、グローバルマーケティングと新製品開発のスピードアップによる受注・売上の拡大を図るとともに、内製化の強化による工場稼働率改善、設備効率化によるコストダウン、諸費用抑制など経営全般にわたる効率化を推進し業績向上に努めましたが、携帯機器市場における一部製品の需要減少による工場の稼働低下、原材料価格の高騰、為替が円高に推移した影響などにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は、516億5百万円（前年同期比93%）、営業利益14億80百万円（前年同期比39%）、経常利益10億91百万円（前年同期比32%）、親会社株主に帰属する四半期純利益8億56百万円（前年同期比27%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、今後の成長に向けた新製品等の設備投資による有形固定資産の増加はありましたが、設備投資資金及び配当金の支払いに加え、円高に伴う為替換算などによる現金及び預金の減少や売上債権の減少などから、前連結会計年度末に比べ16百万円減少の2,154億27百万円となりました。

負債は、借入金の返済があったものの、仕入債務の増加などにより、前連結会計年度末に比べ6億51百万円増加の823億99百万円となりました。

純資産は、主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に対して、円高による為替換算調整勘定の減少により、前連結会計年度末に比べ6億68百万円減少の1,330億27百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想（第2四半期累計期間、通期）及び配当予想（第2四半期末、期末）につきましては、2025年4月23日に公表いたしました予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,874	48,536
受取手形及び売掛金	37,662	34,736
棚卸資産	29,176	32,179
その他	5,674	7,005
貸倒引当金	△108	△90
流動資産合計	125,279	122,367
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	26,118	26,724
機械装置及び運搬具(純額)	17,560	20,662
工具、器具及び備品(純額)	6,987	7,550
土地	6,763	6,799
建設仮勘定	12,861	10,445
有形固定資産合計	70,291	72,182
無形固定資産		
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,906	2,556
その他	15,439	15,858
貸倒引当金	△129	△129
投資その他の資産合計	17,216	18,286
固定資産合計	90,165	93,059
資産合計	215,444	215,427

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,370	30,828
短期借入金	6,000	6,000
未払法人税等	1,402	926
取締役賞与引当金	96	25
その他	13,052	12,591
流動負債合計	48,921	50,370
固定負債		
長期借入金	31,000	29,500
退職給付に係る負債	62	208
その他	1,764	2,320
固定負債合計	32,826	32,028
負債合計	81,748	82,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,690	10,690
資本剰余金	14,431	14,431
利益剰余金	96,960	96,985
自己株式	△7,321	△7,321
株主資本合計	114,760	114,785
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,594	1,775
為替換算調整勘定	13,394	12,640
退職給付に係る調整累計額	3,807	3,676
その他の包括利益累計額合計	18,796	18,093
新株予約権	139	148
純資産合計	133,696	133,027
負債純資産合計	215,444	215,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	55,560	51,605
売上原価	45,143	43,661
売上総利益	10,416	7,944
販売費及び一般管理費	6,642	6,463
営業利益	3,774	1,480
営業外収益		
受取利息	63	97
受取配当金	348	327
その他	94	44
営業外収益合計	506	469
営業外費用		
支払利息	166	180
固定資産除却損	147	105
為替差損	561	534
その他	33	38
営業外費用合計	910	858
経常利益	3,370	1,091
特別利益		
固定資産売却益	344	-
特別利益合計	344	-
税金等調整前四半期純利益	3,715	1,091
法人税、住民税及び事業税	752	448
法人税等調整額	△173	△212
法人税等合計	579	235
四半期純利益	3,136	856
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,136	856

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	3,136	856
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△261	180
為替換算調整勘定	3,678	△753
退職給付に係る調整額	△78	△130
その他の包括利益合計	3,339	△702
四半期包括利益	6,475	153
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,475	153
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の重要な変更)

前連結会計年度において非連結子会社であったJAE Tijuana, S.A. de C.V.は、重要性が増したため、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率により計算した税金費用が著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率により計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コネクタ 事業	インターフェース・ ソリューション事業	航機事業				
売上高							
携帯機器	17,691	—	—	—	17,691	—	17,691
自動車	26,360	1,332	49	—	27,742	—	27,742
産機・インフラ	3,395	938	2,476	—	6,809	—	6,809
航空・宇宙	—	—	2,008	—	2,008	—	2,008
その他	1,167	—	—	140	1,308	—	1,308
顧客との契約から 生じる収益	48,614	2,270	4,534	140	55,560	—	55,560
計	48,614	2,270	4,534	140	55,560	—	55,560
セグメント利益(注)1	4,394	98	506	6	5,006	△1,231	3,774

(注) 1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益であります。各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費1,231百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コネクタ 事業	インターフェース・ ソリューション事業	航機事業				
売上高							
携帯機器	15,209	—	—	—	15,209	—	15,209
自動車	25,898	1,177	33	—	27,108	—	27,108
産機・インフラ	3,890	561	1,960	—	6,412	—	6,412
航空・宇宙	—	—	1,713	—	1,713	—	1,713
その他	1,034	—	—	126	1,161	—	1,161
顧客との契約から 生じる収益	46,033	1,738	3,707	126	51,605	—	51,605
計	46,033	1,738	3,707	126	51,605	—	51,605
セグメント利益(注)1	2,483	△40	230	43	2,716	△1,236	1,480

(注) 1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益であります。各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費1,236百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	5,423百万円	4,478百万円